

蔵地台地

～「夢」と「高森の心」を育み、
挑戦し続ける学校～
熊本県高森町立高森東学園義務教育学校
【学校便り No.3】H30.5.15 文責：塩村

1ヶ月が過ぎて ～先生方からのメッセージ(その2)～

前回に引き続き、今回は3人の先生方からいただいたメッセージを掲載します。



【柴田 有子 先生】

天草の牛深から高森東学園に来て、1ヶ月が過ぎました。本校の良さは、一人ひとりの児童生徒が立ち止まって、進んであいさつをする所です。もう一つは、授業に意欲的に参加し、分かりやすく反応をしてくれる所です。今年の意気込みは、教員採用試験に合格することです。今年一年、宜しくお願い致します。

ノーチャイムは、とても静かに教育活動が進められるので、いいと思います。子どもたちはとても真面目で、一生懸命にカッコ良く頑張っています。また、上級生がきちんと下級生の面倒をみていて良いと思います。

特別支援学級で、学年が異なる児童たちを担当しているので、常に適切な支援を考え、必要な指導をしていき、少しでも力が向上するよう尽力したいと思います。



【後藤 正順 先生】



【田上 元美 先生】

高森東に来て1ヶ月が過ぎました。大自然に囲まれて育った子どもたちは本当に素直で、仲が良く、1人1人がとてもいい笑顔で、私自身毎日元気をもらっています。地産地消の取組も進んでおり、地元で採れた食材を給食で食べることでできる子どもたちは本当に恵まれており、幸せだなと感じます。職員も含め全員で会食のできる高森東の良さを最大限に生かし、“みんなで楽しい給食時間”を目指して毎日の給食作りに励んでいきたいと思っています。

除草作業、大変お世話になりました。



11日(金)の除草作業には、お忙しい中に多くの保護者の皆様にご協力いただき、大変ありがとうございました。お陰様で、19日(土)の運動会に向けて準備万端整いました。運動会当日に、子どもたちが一生懸命がんばる姿で恩返しをしたいと思いますので、当日も応援をよろしくお願ひいたします。